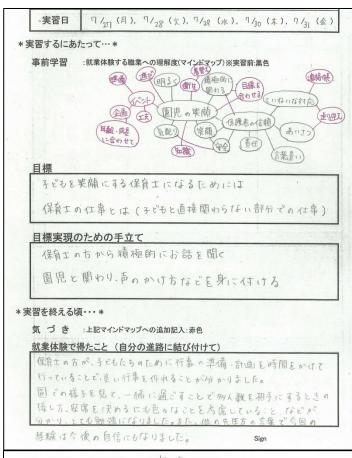
インターンシップ

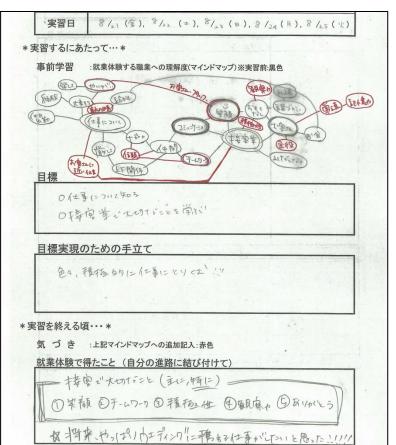


本校では、高校生の段階で身につけてほしい職業観を育成 するためにキャリア教育に力を入れており、その具体策の一 つとして就業体験を組み込んだインターンシップを開講して います。

地元の事業所のみなさまのお力をお借りしながら、生徒が 就業体験を通して、仕事に対する意識を高め、地域経済・社 会に貢献できる人材となることを目指しています。

今年度は35名の生徒が4月からの事前学習、夏季休業中5日間の就業体験学習に臨み、そ の成果を発表し合いました。それぞれの生徒が実習で得たことを共有することができました。





4月からの学びと実践

本のいくう あいはつは、毎回授業で練習していたので、大きら声であいはってきた。 たっ、投業では、いちいもときのトとした敬語であいせっを練習したけど、美房室で獲かく場合は、あまりがた。ませい、1方が、いいとかかった。 美房室ではお客さんとしゃいる村後会が9月く、また常連さんが9月いたか、フレンドリーの方がはいませかが、居じま也が良くする。

おじきは、とたませかだということがかかった。かを行をしている間はフレンドルに少しくおしたしゃがり方をしていても、最後は笑顔でありがとうこばいましたと」と言っておじまをある。こうやってのNとのFFをセカリ核えて、しかりするところはしいかりするの

松块颜

くうないの時間、お客はんと顔を合わせるので、いても笑顔で明るく。それ、楽宿室にいる間は笑顔で、いることを心がけた。でも、他はりつかかてくるとだんだん為良ががたくけってきて、失顔をくずさないといかとは大夜だと思った。

- 実習前に立てた目標と就業体験で得たこと。
- ←4月からの学びと実践について (抜粋)

